洗面化粧台

SHBシリーズ

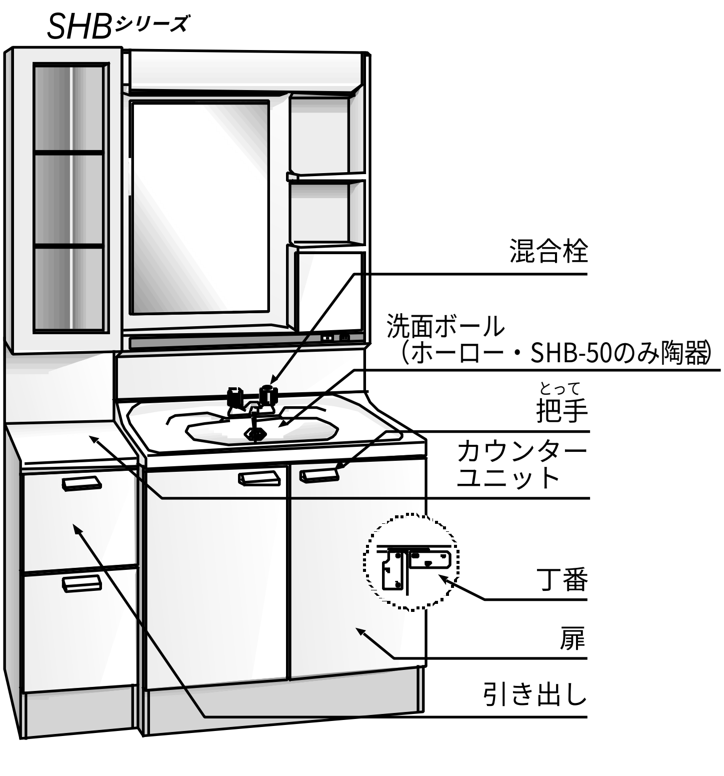
取扱説明書・据付工事説明書

このたびは、お買い上げいただき
ありがとうございました。

■この取扱説明書をよくお読みになって、
正しく又末永くお使いください。

■取扱説明書は、いつでも見られる場所に
必ず保管し、必要な時にお読みください。

もくじ



取扱説明書

安全上のご注意　必ずお守りください

ここに示した注意事項は、

守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくもです。

安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

●表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる
危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

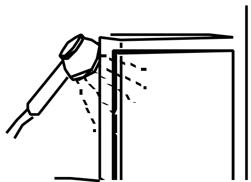
⚠ 注意	この表示の欄は**「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」**内容です。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

🚫	この絵表示は、してはいけない**「禁止」**内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく**「強制」**内容です。

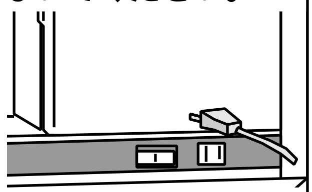
⚠ 注意

蛍光灯（電球）やスイッチ、コンセントに水をかけないでください。



※蛍光灯（電球）が割れて
けがをしたり感電の恐れがあります。

電源コンセントの表示容量（ワット）をこえる電気器具は、使わないでください。



※火災の恐れがあります。

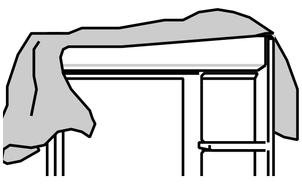
ミラーユニットのコードを束ねたり、差込みプラグを長時間差しっぱなしにしたりしないでください。

※感電や発火の原因になることがあります。

蛍光灯（電球）は指定のワット数と形状のものをお使いください。

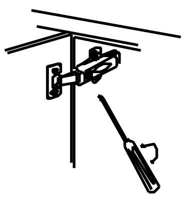
※ワット数、形状が異なると、火災の恐れがあります。

照明器具にタオルやコードなどをかけないでください。



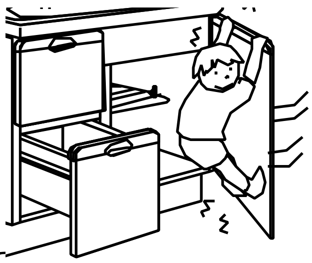
※火災の原因になることがあります。

扉が傾いたり、がたついている時は丁番のネジをしめなおしてください。



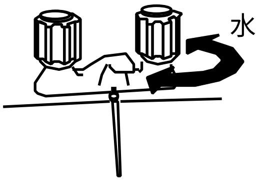
※扉が落ちて、けがをする恐れがあります。

扉や把手にぶら下がったり、扉を大きく開けすぎないでください。



※扉や把手がはずれて、けがをする恐れがあります。

混合栓は必ず水を先に出して、湯温を確かめてお使いください。



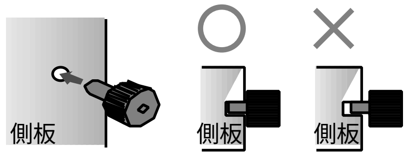
※熱湯でヤケドをする恐れがあります。

洗面ボールやカウンターに乗らないでください。



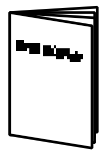
※すべり落ちてけがをする恐れがあります。

棚受けは、確実に奥まで差し込んでください。



※棚板が落下して、けがをする恐れがあります。

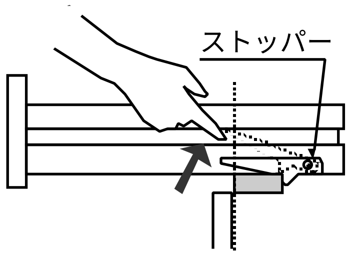
組込まれる機器・器具などについては、それぞれの取扱説明書及び製品本体に表示されている事項をお守りください。



※使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

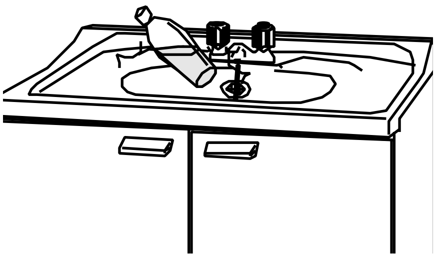
ご使用に際して

引出しの取り外し方



向かって右側奥のストッパーを、指で上に上げると、引き出しが取り外せます。
引き出しを入れるときは、そのまま水平に押し入れてください。

洗面ボールに、化粧ビン等硬いものを、落とさないでください。



表面を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

毛染め液やパーマ液、マニキュアなどの揮発性液体を、本体や扉につけないでください。

シミが残る場合があります。

ヘアドライヤーの熱風や、暖房器具の熱、熱湯を直接あてないでください。

変形の原因になります。

シンナー・ベンジンなどの溶剤は、絶対に使用しないでください。

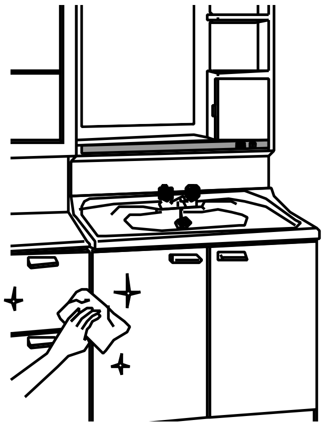
変質・変色する恐れがあります。

■別途販売品

ミラーユニット	間口75cｍ対応	SMC-752(G)
	間口60cｍ対応	SMC-602(G)
	間口50cｍ対応	SMC-502

お手入れ方法

■洗面ボール・扉・把手（とって）



●通常のお手入れは、柔らかい布でから拭きしてください。

※汚れは中性洗剤をスポンジに付けて落とし、水を含んだ布で洗剤を拭き取った後、乾いた布でから拭きしてください。

アフターサービスについて

■この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、工事店・販売店、又はトーヨーキッチンお客様相談室にお問い合わせください。

ご連絡して頂きたい内容

●ご氏名　●ご住所　●電話番号　●お買い上げ日　●異常の内容　●品番

■製品の保証期間はお買い上げ後、取扱説明書にしたがって正常な使用状態において1年間です。

据付工事説明書

安全上のご注意 （必ずお守りください）

据付工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、
正しく据付けてください。

●表示内容を無視して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、
次の表示で区分し、説明しています。

⚠ **警告**	この表示の欄は **「死亡または重傷を負う可能性が想定される」** 内容です。
⚠ **注意**	この表示の欄は **「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」** 内容です。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

🚫	この絵表示は、してはいけない **「禁止」** 内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく **「強制」** 内容です。

●据付工事完了後、説明書の内容にしたがって試運転および各部の点検を行い、
異常の無い事を確かめてください。

●この「取扱説明書・据付工事説明書」は、お客様にお渡しする大切な書類です。
紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、据付工事完了後、お引き渡し時に
お客様にお渡しください。

⚠ 警告

ミラーユニット、洗面化粧台及びその他の洗面パーツの据付けは、建築壁の構造を確かめて、据付工事説明書通り正しく行ってください。

❗

※据付けを誤ると、落下してけがをする恐れがあります。

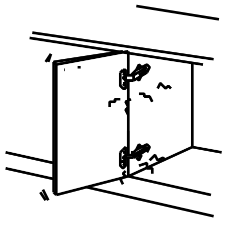
電気工事･水道工事は、関連する法令、規程にしたがって、必ず「有資格者」が行ってください。

❗

※接続や固定が不完全な場合は、火災や水漏れの原因になることがあります。

⚠ 注意

工事完了後は、扉の傾き・がたつき・丁番のゆるみがないことを必ず確認してください。

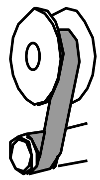


※扉の取付けに異常があると、使用中に扉が落下してけがをする恐れがあります。

排水ホースは、U字型に曲げたり、折り曲げて取付けないでください。

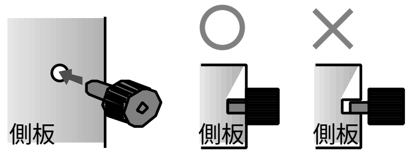
※排水能力が低下して、洗面ボールから水があふれ、床を汚す恐れがあります。

排水器具・排水ホースの取付け及び接続部分のシールは確実に行ってください。



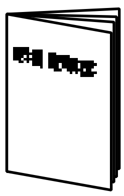
※取付けやシールが不十分な場合は、水が漏れたり湿気が上がり床などが腐る恐れがあります。

棚板を設置する時は、棚受け（ダボ）をすきまのないよう根元まで確実に差し込んでください。



※棚受け（ダボ）がはずれ、食器などが落下してけがをする恐れがあります。

組込まれる電気機器・水栓などについては、それぞれの工事説明書及び製品本体の表示事項を守り、正しく据付けてください。



※据付け方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になる恐れがあります。

据付け前の確認

① 注文した製品が納入されているか、確認してください。

② 配管・配線・補強桟の確認
- ●施工図及び指示通りに、給水・給湯管、排水管、及び電気配線等が、施工されているか確認してください。
- ●壁面の取付位置に、取付桟があることを確認してください。
- ●壁の直角・垂直・床の水平レベルを確認してください。

③ 直射日光の当たる場所や、火気の近くへの据付けはお避けください。

④ 浴室など湿気の多い場所への据付けは、お避けください。

⑤ ご使用になる地域の各水道局指定工事店に施工を依頼してください。

⑥ 必ず止水栓（市販品）を取付けて配管してください。

⑦ 寒冷地でご使用になる場合は、工事店によくご相談ください。

据付方法

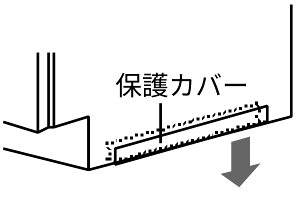
1. 給水・給湯・排水口位置

●下図及び裏表紙の寸法に従い、給水 ・ 給湯 ・ 排水口を設置してください。

2. 取付け方法

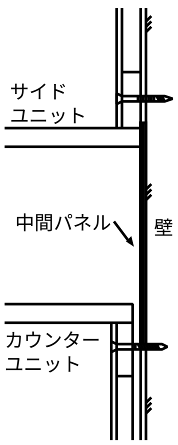
●取付け指定位置に必ず取付桟を入れてください。
●取付けは、確実に固定してください。

※下図の様に側板下部に保護カバーが付いていますので、据付けの際に取り外してください。



3.カウンターユニット・サイドユニットの取付け方

洗面台、カウンターユニットを置き、壁との間に中間パネルを差し込めるくらいのスキ間を残して、固定ネジを締め、中間パネルを入れます。図の様に固定ネジの上で止まります。ミラーユニットとサイドユニットでパネルを前から押さえるように取り付けます。パネルの位置を合わせ、洗面台とカウンターユニットを固定します。

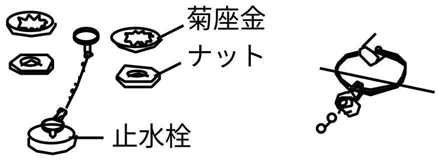


4.混合栓の取付け

1 混合栓の脚はナットで締めつけてください。（片締めしますと洗面ボールが割れるおそれがありますので左右交互に均等に締めてください。）



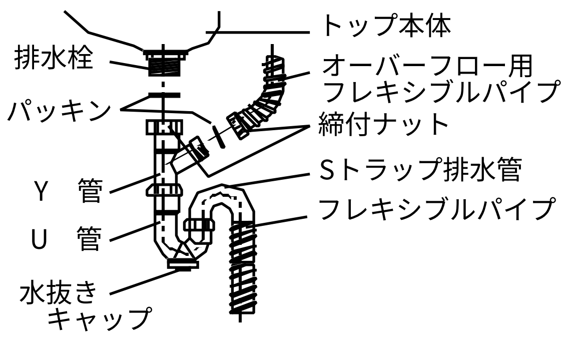
2 混合栓に止水栓の鎖を取り付けてください。



5.止水栓及び排水トラップの取付け

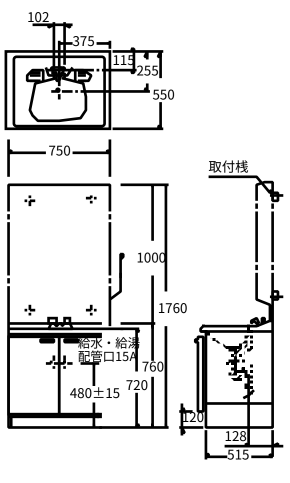
1. 付属部品のU管とSトラップ排水管との締付けを確認してからU管を排水栓に接続し、締付ナットでしっかりと締付けてください。締め付けが不足しますと水漏れの原因となります。

2. フレキシブルパイプを目皿に通し床の排水口に差し込んでください。
※SHB-50には、オーバーフロー用フレキシブルパイプはありません。

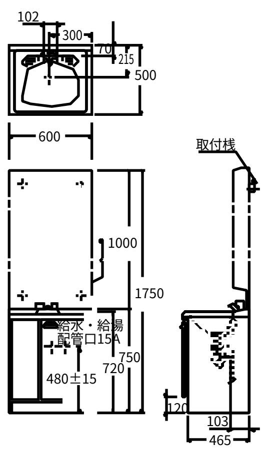


配管・取付桟・製品寸法図

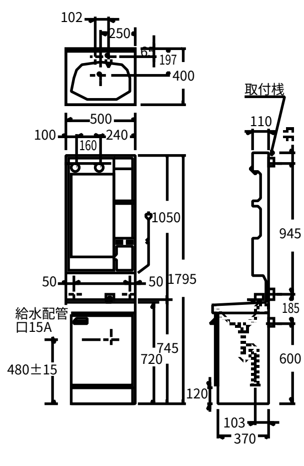
●SHB-75



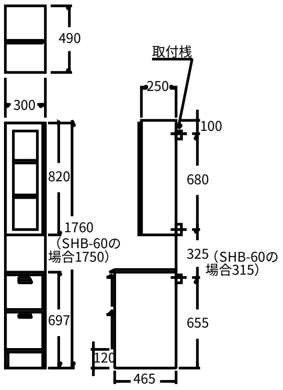
●SHB-60



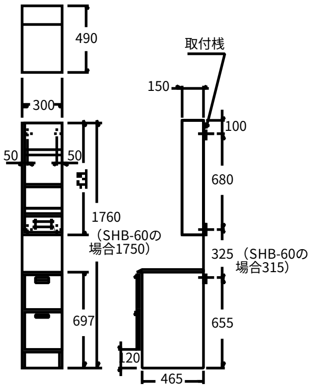
●SHB-50



●SHBC-30



●SHBC-30
（SMF-30A）



製品仕様

	SHB-75MX	SHB-60・60MX	SHB-50	SHBC-30
洗面ボール	鋼板ホーロー		陶　器	メラミンポストフォーム
とびら	ポリエステル化粧合板			
給水栓	湯水混合栓	立水栓1コ・湯水混合栓	立水栓1コ	──
排水栓	合成樹脂製Sトラップ・フレキシブルパイプ付			──
引き出し	──			2　段
付属部品	排水目皿　　1　枚			中間パネル1枚

据付け後の点検・清掃

① 「安全上のご注意」及び説明書の内容通り、据付けされているかを点検し水漏れ等異常の無いことを確かめてください。

② 表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷などの損傷が無いかを調べてください。

トーヨー工業株式会社
〒501-32　岐阜県関市下有知6315-1
電話　0575（22）1234（代）

P9WP-TRS40